

齋藤社長ら逮捕



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009
Yamagata Shimbun

2009年
7月2日
〈木曜日〉

電
子
報
告
速
報
版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

と署
警庄
新
県新

ワラビ加工品で産地偽装

詐欺容疑などで計4人

山菜加工販売業の齋藤食品工業（戸沢村）による産地の偽装表示事件で、ワラビ加工食品の原産地を偽って販売し代金をだまし取ったとして、県警生活環境課と新庄署などは2日、詐欺と不正競争防止法違反（誤認惹起行為）の疑いで、同社社長の齋藤淳容疑者（40）＝新庄市東谷地田町＝ら計4人を逮捕した。県警によると、4人は大筋で容疑を認めている。

逮捕されたのは、齋藤 工業の元本社工場長古瀬 同社下請け業者の青山食
容疑者のほか、齋藤食品 和徳(35)＝新庄市金沢、品(真室川町)の元専務



任意同行のため齋藤食品工業の齋藤淳社長宅に入る
捜査員
＝2日午前7時40分、新庄市

青山隆（44）＝真室川町川ノ内、同じく安西食品（最上町）の元社長安西正洋（44）＝最上町向町＝の各容疑者。齋藤、古瀬、青山の3容疑者の逮捕容疑は2008年5月～09年1月ごろの間、ロシア産ワラビを「山形産」と偽装した水煮加工品を中部地方の食品取扱業者に販売し、代金約63万円を齋藤食品工業名義の口座に振り込ませてだまし取った疑い。

さらに、齋藤、古瀬、安西の3容疑者の逮捕容疑は08年5月～09年2月ごろの間、同様の手口で関東地方の食品取扱業者に販売し、代金約45万円をだまし取った疑い。県警によると、偽装行為は齋藤容疑者の指示だったという。県の発表では、齋藤食品工業は08年4月～09年3月の間、ワラビやフキ、タケノコなど計6種類、計268製品の原産地について、ロシアや中国産を「山形県産」「国産」などと虚偽の表示をした山菜加工製品約336トン販売。同社から製造を受託する青山食品と安西食品も同様にそれぞれ約33トン、約111トン販売した。齋藤食品工業の偽装表示は少なくとも04年ごろから行われたとしている。